

第1号議案 平成30年度収支補正予算(案)

勘定科目	30年度補正予算	30年度予算	差額	1月までの累計
基本財産受取利息	202,500	202,500	0	100,000
基本財産賃貸料収入	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
基本財産運用益	1,202,500	1,202,500	0	1,100,000
入館料収入	450,000	500,000	△ 50,000	426,800
伝習所運営収入	700,000	800,000	△ 100,000	616,776
売店収入	1,500,000	2,000,000	△ 500,000	1,321,716
事業収入	2,650,000	3,300,000	△ 650,000	2,365,292
受取地方公共団体補助金	419,000	400,000	19,000	0
受取補助金等	419,000	400,000	19,000	0
受取寄付金	1,600,000	1,600,000	0	1,000,000
受取寄付金	1,600,000	1,600,000	0	1,000,000
受取利息	200	3,000	△ 2,800	103
雑収入	10,000	20,000	△ 10,000	8,536
雑収益	10,200	23,000	△ 12,800	8,639
經常収益計	5,881,700	6,525,500	△ 643,800	4,473,931
給与手当	1,460,000	1,536,000	△ 76,000	1,203,200
臨時雇用賞金	600,000	400,000	200,000	516,510
福利厚生費	280,000	270,000	10,000	251,191
旅費交通費	25,000	30,000	△ 5,000	19,750
通信運搬費	190,000	190,000	0	157,617
減価償却費	1,144,282	1,144,282	0	
消耗品費	110,000	110,000	0	50,304
修繕費	1,000,000	500,000	500,000	32,398
印刷製本費	500,000	400,000	100,000	482,760
光熱水料費	450,000	510,000	△ 60,000	376,920
賃借料	300,000	300,000	0	231,146
保険料	120,000	120,000	0	86,106
諸謝金	50,000	110,000	△ 60,000	0
雑費	480,000	450,000	30,000	338,419
広告宣伝費	71,000	100,000	△ 29,000	70,917
調査研究費	22,000	100,000	△ 78,000	0
研修教材費	600,000	650,000	△ 50,000	228,099
事業経費	7,402,282	6,920,282	482,000	4,045,337
事業費	7,402,282	6,920,282	482,000	4,045,337
会議費	30,000	30,000	0	16,720
通信運搬費	55,000	40,000	15,000	49,839
減価償却費	58,281	58,281	0	
消耗品費	12,000	10,000	2,000	10,956
修繕費	100,000	50,000	50,000	3,600
光熱水料費	6,000	6,000	0	3,847
賃借料	50,000	33,000	17,000	48,762
保険料	1,000	2,000	△ 1,000	846
諸謝金	260,000	350,000	△ 90,000	218,880
租税公課	3,000	3,000	0	
負担金	250,000	250,000	0	130,500
支払利息	13,000	0	13,000	
雑費	250,000	250,000	0	124,997
寄付金	10,000	10,000	0	10,000
管理費	1,098,281	1,092,281	6,000	618,947
予備費	0	200,000	△ 200,000	0
經常費用計	8,500,563	8,212,563	288,000	4,664,284
評議調整前当期經常増減額	△ 2,618,863	△ 1,687,063	△ 931,800	△ 190,353
当期經常増減額	△ 2,618,863	△ 1,687,063	△ 931,800	△ 190,353
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,618,863	△ 1,687,063	△ 931,800	△ 190,353
法人、住民税及び事業税	376,900	360,000	16,900	376,900
当期一般正味財産増減額	△ 2,995,763	△ 2,047,063	△ 948,700	△ 567,253
一般正味財産期首残高	214,994,899	214,036,126	958,773	214,994,899
一般正味財産期末残高	211,999,136	211,989,063	10,073	214,427,646
正味財産期末残高	211,999,136	211,989,063	10,073	214,427,646

収支内訳表

公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
		202,500	202,500
	1,000,000		1,000,000
	1,000,000	202,500	1,202,500
450,000			450,000
700,000			700,000
	1,500,000		1,500,000
1,150,000	1,500,000		2,650,000
419,000			419,000
419,000			419,000
1,000,000	600,000		1,600,000
1,000,000	600,000		1,600,000
		200	200
	10,000		10,000
	10,000	200	10,200
2,569,000	3,110,000	202,700	5,881,700
730,000	730,000		1,460,000
300,000	300,000		600,000
140,000	140,000		280,000
2,000	23,000		25,000
147,500	42,500		190,000
1,003,734	140,548		1,144,282
100,000	10,000		110,000
900,000	100,000		1,000,000
100,000	400,000		500,000
435,000	15,000		450,000
267,000	33,000		300,000
115,000	5,000		120,000
50,000			50,000
360,000	120,000		480,000
71,000			71,000
22,000			22,000
600,000			600,000
5,343,234	2,059,048		7,402,282
5,343,234	2,059,048		7,402,282
		30,000	30,000
		55,000	55,000
		58,281	58,281
		12,000	12,000
		100,000	100,000
		6,000	6,000
		50,000	50,000
		1,000	1,000
		260,000	260,000
		3,000	3,000
		250,000	250,000
		13,000	13,000
		250,000	250,000
		10,000	10,000
		1,098,281	1,098,281
5,343,234	2,059,048	1,098,281	8,500,563
△ 2,774,234	1,050,952	△ 895,581	△ 2,618,863

第2号議案 2019年度事業計画 (案)

安部榮四郎記念館は、記念館展示室で行う展示活動・手すき和紙伝習所で行う紙すき体験および館内館外で行うイベントを含む和紙普及活動（ワークショップ）・研究活動（以上公益事業）、和紙などの販売—ミュージアムショップ（以上収益事業）を主な事業としている。2019年度においては、次のように計画している。

近年海外からの観光客も増え今後も増加が予想される。パンフレット、「出雲雁皮紙」「和紙体験説明」などDVDの多言語化も充実したので、さらなる来館者獲得に努力する。

（公益事業）

1. 展示活動について

① 常設展「安部榮四郎と民芸活動」（多言語化による説明あり）

安部榮四郎が民芸運動に参加し、柳宗悦はじめ多くの作家との交流があった。このことで和紙に対する独自の精神を持ち、抄紙法や顔料の着色について研究を重ねた。昭和初期に渡かれた色とりどりの和紙を展示し、交流のあった作家達それぞれの出逢いから学んだ軌跡を作品とともに展示する。

② ロビー展示

全国和紙ちぎり絵サークル元代表宮崎純子氏より故亀井健三氏の大作「ヒロシマ3部作」や宮崎純子氏のちぎり絵作品を寄贈いただいたので、展示室壁面とロビーにおいて展示する。

2. 和紙普及活動

① 手すき和紙伝習所において

紙漉き体験教室を予約制で実施する。人数と時間によって紙漉き内容を変え対応し、体験者に満足してもらえるよう工夫する。

松江市に対し、市内の小・中学校での伝統工芸学習と卒業証書づくり等実施するように働きかける。

海外の来館者は、日本の伝統文化に興味を持っているので、通訳のボランティア活動を通して紙漉き体験、工房見学の充実を図る。

プロ、アマを問わず和紙を使った作品を作りたい個人団体に伝習所を開放し伝習所が新しい和紙作品の創作の場となるよう協力する。

② 「紙樂塾」（しがくじゅく）の開催

ロビーにおいて、体験工房を開催、一般参加の和紙工芸体験をする。

照明器具（あかり）作り、たこ作り、型染め体験、うちわ作り、数名の紙すき体験など、家族連れで楽しめるように豊富なメニューを揃える。

③ 伝統工芸を伝えるワークショップ

八雲塾「三極皮はぎから紙漉きまで」（第30回）2月に開催、年に1度の冬の風物詩。紙の原木三極を古式の方法で蒸し、皮をはぎ、紙料を作り、紙漉きま

での工程を体験する。

若手作家の協力により明かり作り等のワークショップなど行う。

5月18日、全国手漉和紙用具製作技術保存会と共催で、ほほえみ会館にて紙漉き用具である漉き簀づくりの体験と、その技術を使ったしおりづくり、コースター作りのワークショップを開催する。

3. 調査研究について

松江市で唯一の伝統工芸手漉き和紙であり、国の重要無形文化財の安部榮四郎、県指定無形文化財の安部信一郎と誇れる技術を伝えている。博物館としても県内で和紙を扱うところがなく、貴重な資料の鑑定や調査を依頼される場合には積極的に受け入れる。このことは博物館の活動においても実績となり重要な存在となる。

(収益事業)

・ミュージアムショップでの和紙販売

全国的に見ても出雲民芸紙の色彩の多さ、誠実な抄造方法による紙質の良さは他と比較にならない。近年2～30代の若い年代に民芸が高評価を得ている。

既存の出雲民芸紙商品を販売するとともに、出雲民芸紙が現代の生活において広く使われ周知できるよう商品の開発をおこなう。また若い作家による新しい和紙作品も積極的にショップで販売する。

(法人事業)

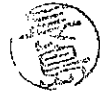
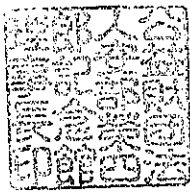
- ・理事任満了に伴う理事の改選をおこなう。(6月予定)
- ・役員会の開催をおこなう。(理事会5月、6月、3月 評議員会6月)
- ・地域内外の団体と積極的に交流を持つ。

第3号議案 2019年度収支予算(案)

勘定科目	31年度予算	30年度予算	差額
基本財産受取利息	202,500	202,500	0
基本財産賃貸料収入	1,000,000	1,000,000	0
基本財産運用益	1,202,500	1,202,500	0
入館料収入	500,000	450,000	50,000
伝習所運営収入	800,000	700,000	100,000
売店収入	2,000,000	1,500,000	500,000
事業収入	3,300,000	2,650,000	650,000
受取地方公共団体補助金	400,000	419,000	△ 19,000
受取補助金等	400,000	419,000	△ 19,000
受取寄付金	1,600,000	1,600,000	0
受取寄付金	1,600,000	1,600,000	0
受取利息	200	200	0
雑収入	10,000	10,000	0
雑収益	10,200	10,200	0
経常収益計	6,512,700	5,881,700	631,000
給与手当	1,536,000	1,460,000	76,000
臨時雇費用金	500,000	600,000	△ 100,000
福利厚生費	280,000	280,000	0
旅費交通費	30,000	25,000	5,000
通信運搬費	190,000	190,000	0
減価償却費	1,144,282	1,144,282	0
消耗品費	110,000	110,000	0
修繕費	100,000	1,000,000	△ 900,000
印刷製本費	500,000	500,000	0
光熱水料費	500,000	450,000	50,000
賃借料	410,000	300,000	110,000
保険料	120,000	120,000	0
諸謝金	170,000	50,000	120,000
雑費	450,000	480,000	△ 30,000
広告宣伝費	100,000	71,000	29,000
調査研究費	30,000	22,000	8,000
研修教材費	650,000	600,000	50,000
事業経費	6,820,282	7,402,282	△ 582,000
事業費	6,820,282	7,402,282	△ 582,000
会議費	30,000	30,000	0
通信運搬費	55,000	55,000	0
減価償却費	58,281	58,281	0
消耗品費	10,000	12,000	2,000
修繕費	10,000	100,000	△ 90,000
光熱水料費	6,000	6,000	0
賃借料	60,000	50,000	△ 10,000
保険料	2,000	1,000	△ 1,000
諸謝金	350,000	260,000	90,000
租税公課	3,000	3,000	0
負担金	250,000	250,000	0
支払利息	13,000	13,000	0
雑費	250,000	250,000	0
寄付金	0	10,000	
管理費	1,097,281	1,098,281	1,000
予備費	200,000	0	△ 200,000
経常費用計	8,117,563	8,500,563	△ 383,000
評価調整前当期経常増減額	△ 1,604,863	△ 2,618,863	1,014,000
当期経常増減額	△ 1,604,863	△ 2,618,863	1,014,000
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,604,863	△ 2,618,863	1,014,000
法人、住民税及び事業税	360,000	376,900	△ 16,900
当期一般正味財産増減額	△ 1,964,863	△ 2,995,763	1,030,900
一般正味財産期首残高	211,999,136	214,994,899	△ 2,995,763
一般正味財産期末残高	210,034,273	211,999,136	△ 1,964,863
正味財産期末残高	210,034,273	211,999,136	△ 1,964,863

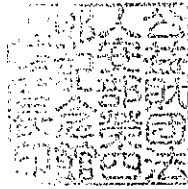
収支内訳表

公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	合計
	売店等事業	賃貸事業	小計		
				202,500	202,500
		1,000,000	1,000,000		1,000,000
		1,000,000	1,000,000	202,500	1,202,500
500,000					500,000
800,000					800,000
	2,000,000		2,000,000		2,000,000
1,300,000	2,000,000		2,000,000		3,300,000
400,000					400,000
400,000					400,000
1,000,000	600,000		600,000		1,600,000
1,000,000	600,000		600,000		1,600,000
				200	200
	10,000		10,000		10,000
	10,000		10,000	200	10,200
2,700,000	2,610,000	1,000,000	3,610,000	202,700	6,512,700
768,000	768,000		768,000		1,536,000
250,000	250,000		250,000		500,000
140,000	140,000		140,000		280,000
5,000	25,000		25,000		30,000
147,500	42,500		42,500		190,000
1,003,734	140,548		140,548		1,144,282
100,000	10,000		10,000		110,000
90,000	10,000		10,000		100,000
100,000	400,000		400,000		500,000
480,000	20,000		20,000		500,000
360,000	50,000		50,000		410,000
115,000	5,000		5,000		120,000
170,000					170,000
330,000	120,000		120,000		450,000
100,000					100,000
30,000					30,000
650,000					650,000
4,839,234	1,981,048		1,981,048		6,820,282
4,839,234	1,981,048		1,981,048		6,820,282
				30,000	30,000
				55,000	55,000
				58,281	58,281
				10,000	10,000
				10,000	10,000
				6,000	6,000
				60,000	60,000
				2,000	2,000
				350,000	350,000
				3,000	3,000
				250,000	250,000
				13,000	13,000
				250,000	250,000
				0	0
				1,097,281	1,097,281
				200,000	200,000
4,839,234	1,924,048	0	1,924,048	1,297,281	8,117,563
△ 2,139,234	685,952	1,000,000	1,685,952	△ 1,094,581	△ 1,604,863



公益財団法人 安部榮四郎記念館
平成 30 年度第 2 回理事会

- 1、開催日時 平成 31 年 3 月 1 日 12 時～13 時 30 分
- 2、開催場所 五幸和室（松江市上乃木四丁目 21-7）
- 3、理事総数及び定数
総数 6 名、 定足数 4 名
- 4、出席理事数 5 名
（出席）安部信一郎、青砥誠一、藤田彰裕、米田裕幸、安部紀正
（欠席）澤田暉雄
（監事出席） 長澤廣朋 長島 譲
- 5、議案
決議事項 第 1 号議案 「平成 30 年度収支予算補正の承認」の件
第 2 号議案 「2019 年度事業計画案の承認」の件
第 3 号議案 「2019 年度収支予算案の承認」の件
第 4 号議案 「評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件
報告事項 前理事会から現在までの記念館の運営状況について
- 6、会議の概要
（1）定足数の確認等
冒頭で安部信一郎理事長より、理事総数 6 名中、現在 5 名が出席であること、したがって開催要件の定足数たる過半数 4 名以上を充足していることを確認し、続いて同理事長から本会議の議事進行について説明があった。
（2）議案の審議状況及び議決結果等
定款の規定に基づき、安部信一郎理事長が議長として本会議の成立を宣し、議案の審議に移った。
- 決議事項
第 1 号議案「平成 30 年度収支予算補正の承認」の件
安部信一郎理事長が資料に基づき詳細説明をおこなった。
審議の結果、原案通り出席理事全員一致で可決承認した。
第 2 号議案「2019 年度事業計画案の承認」の件
安部信一郎理事長が資料に基づき詳細説明をおこなった。
審議の結果、原案通り出席理事全員一致で可決承認した。



第3号議案「2019年度収支予算案の承認」の件

安部信一郎理事長が資料に基づき詳細説明をおこなった。
審議の結果、原案通り出席理事全員一致で可決承認した。

第4号議案「評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件

安部信一郎理事長より、定款では第1号議案及び第2号議案、第3号議案については、評議員会への報告事項となっているので、評議員全員の同意書によるみなし決議にて決議いただくため、本理事会でその方法を決議し評議員に対して書面評議員会を通知することにつき審議いただきたいとの提案があった。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で可決承認した。

○報告事項

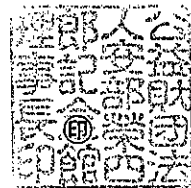
安部信一郎理事長が、前理事会以降の記念館の運営状況について報告をおこなった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、13時30分、議長は閉会を宣し解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

平成31年 3 月 / 日

代表理事 安部信一郎



監事 長島 譲



監事 長澤 廣朋



公益財団法人 安部榮四郎記念館
平成 30 年度第 2 回臨時評議員会

- 1、評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容
第 1 号議案 「平成 30 年度収支予算補正の報告」の件
第 2 号議案 「2019 年度事業計画の報告」の件
第 3 号議案 「2019 年度収支予算の報告」の件
- 2、評議員会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事 安部信一郎
- 3、評議員会の決議があったものとみなされた日 平成 31 年 3 月 17 日
- 4、評議員会議事録の作成に係る職務を行った理事 安部信一郎
評議員数 6 名 (同意書別添のとおり)

平成 31 年 3 月 2 日、理事 安部信一郎が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき平成 31 年 3 月 17 日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第 23 条 (一般法人法第 194 条) に基づく評議員の決議の省略の方法により、当該提案 (第 1 号議案及び第 2 号議案) を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

以上のとおり、評議員会の決議があったとみなされた事項を明確にするため、本議事録作成に係る職務を行った理事は、次に記名押印する。

平成 31 年 3 月 17 日

代表理事 安部信一郎

